

感染症対策下における**子どもの安心・安全を高めるために**

いつもと異なる生活の中で、一般的に見られる

反応・行動

子どもたちの中には、不安を抱きいつもと異なる反応や行動がみられることがあるかもしれません。**これらの反応・行動は一般的なことであることを知っておくことが大切です。**

腹痛や頭痛、
不眠、食欲不振
など



いつもより泣く、
大人から離れない



わがままや
おもらし、
赤ちゃんがえり



遊びの中で
起きている
出来事を
再現する



放課後児童クラブ(学童保育)などで、長時間、大人数の子どもが室内で過ごす場合、以下の点に気を付けてください。

安全な環境づくり



定期的な換気



体を動かす



よく触れる物を
アルコール消毒



体調が悪い子どもを
早めに見つける



体調が少しでも
悪い職員は勤務を
控える



体調が悪い
家族のいる子どもや
職員の利用は控える



手洗いと
アルコール消毒を
こまめに行う



調理活動では
感染予防に留意する

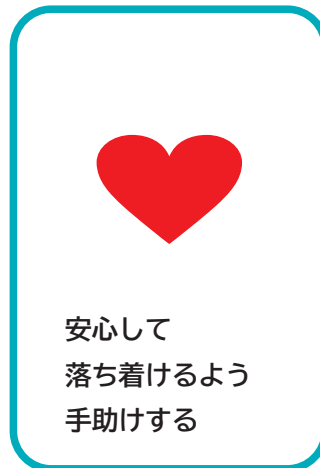
心身ともに良い状態で過ごすために、以下の点を参考にしてください。

情報と付き合う



ストレスを抱えている子どもや家族と関わる時には、以下の点を参考にしてください。

コミュニケーション



「子どものこころのサポート」をわかりやすく人形劇にした動画を公開しています。是非ご覧ください。

